

令和5年度 第3回中堅・中小企業等のDX促進に向けた検討会 議事要旨

1. 会議の概要

日時：令和6年2月29日（木） 10時00分～12時00分

場所：WEB開催

2. 議事要旨

（1）討議

○ 手引きの改訂に関すること

- 中堅・中小企業等がDXに取り組むべき理由、アドバンテージについて、「アフターコロナだけではない」ということをわかりやすく発信することが重要。書きぶりについて異存はない。
- DX支援人材については、具体的にどういった人材が必要か、どういった人材をどのように活用していくのかの要素がこの手引きだけでは弱いという印象であり、他の有識者委員会での検討内容とともに周知を行うべきと考える。
- 事例については、デジタルガバナンス・コードに沿った取組の好事例として、広く伝わるような書きぶりが望ましい。これまでより多く事例が掲載されることに関しては良いと思う。
- 増補版という記載の場合、中身の変更はなく、あくまで内容を追記するという意味になるので、表記は2.1に修正する方が良い。
- DX人材という言葉は、中堅・中小企業等において「社内にDX人材がいないためにDXを進めることができない」といった使われ方をしている傾向にあるので、DX人材は経営者そのものであるということを示していく必要がある。

○ DXセレクション2024に関すること

- 優良事例の選定について議論を行った。

（2）今後の進め方

- 3月19日にDXセレクション2024表彰式を開催。同日に、「DXセレクション2024選定企業レポート」を公表予定。
- 「中堅・中小企業等向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き2.1」については3月下旬の公表に向けて作業を進めていく。

お問合せ先

商務情報政策局 情報技術利用促進課

電話：03 - 3501 - 2646